



NANTSURU FRIENDS

# たいさんぼく



United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization



UNESCO  
Associated  
Schools



HP <http://schit.net/tama/esminamitsurumaki/>

E-mail [daihyo-minamiturumaki-sho@city.tama.ed.jp](mailto:daihyo-minamiturumaki-sho@city.tama.ed.jp)

## コロナを無駄にしない

校長 関口 寿也

緊急事態宣言の発令から3週間が経過しました。校内でも、登下校時を含めたマスク着用や教室を動く際の手洗いの徹底、授業中の児童同士の対面での話し合いや体育で体の触れ合う運動、音楽の歌唱・リコーダー・鍵盤ハーモニカなどの活動、1月から実施しようと考えていた外での全校朝会や集会も取り止めています。放課後の外出も控えるようお願いしています。辛抱の日が続きますが、自分自身のため、家族のため、友達のため、医療従事者のため、疾患を抱えている方のため、何より世の中が元通りに回るようになるため、力を合わせていきましょう。様々な人に思いを馳(は)せる想像力こそが、感染拡大防止につながります。

一方、昨年2月末の休校の開始から、変化したことや新しい取組、つまりは学んだことが多かったのも事実です。主だったものを思い返してみます。

### 【オンラインの浸透】

分散登校時の児童の朝の会や保護者会をZoomで実施しました。市内小学校で最も早く取り組み、保護者会は定着しました。「職場から保護者会に参加できる」「感染を心配せずに参加できる」との声も届いています。あくまでも基本は対面ですが、今後も必要に応じて補助的に使用していきます。宿題の提出方法の選択肢としたり、他校と本校の児童がグループ別に交流したり、行事での活用(Nコン、鶴っ子祭りのお店紹介、なんでもだれでもコンサート、6年生を送る会等)と、利用の幅が広がり、できなかったことができるようになりました。今後ご家庭の機器と通信環境をお借りすることもあります。ご理解ください。また、行事の写真の購入申込を今年オンライン化しましたが、次年度は教材費の集金も全学年銀行引き落としに変更します。

### 【ゲーム依存、携帯依存の深刻化】

休校期間中、外出もままならず、パソコンやスマートフォンでのオンラインゲームや動画視聴、SNS等に没頭してしまった子供が多かったようです。学校再開後に友人間でのトラブルや不登校の要因になることもありました。学校では、7月以降、子供たちのこの類の機器の使用に警笛を鳴らすキャンペーンを行いました。情報端末への没頭は、人との煩わしい関わりを自分の都合で制御でき、安穩と時間をやり過ごせるツールです。使い方を間違えると、子供の成長には禁断のツールとなります。スマートフォン(タブレット)を小学生自身に所持させることの可否やその使い方については、お子さんと慎重にコンセンサスをとってください。子供たちの状況を鑑みると、様々なご家庭の事情もありますから一概には言えませんが、小学生の子供に持たせるかどうかに対する学校の基本的なスタンスは「不要」であり、「勧めない」です。

### 【感染症り患者の減少】

マスクや手洗いの徹底のおかげでしょうか、感染性胃腸炎やインフルエンザのり患者が今年は“0”。改めて感染拡大予防に大きな効果があると言えるのではと思います。今後も効果的に励行します。

### 【2学期制】

休校期間が2ヶ月あったため、今年度は2学期制となりました。実際に行ってみて多くのメリットがありました。長期休業前に単元を切りよく終わらせる必要性が薄くなり、児童に余裕をもって学習に取り組ませることができたこと。長期休業中に学習の継続課題を行わせることができたこと。区切りの少ない学習機会を設けることで、基礎的学力の向上がもたらされたこと。児童を評価する期間が長くなり、長い目で見た評価を出せるようになったこと(例年3学期は50日程度)。行事や校外学習の日程の設定に、余裕がもてること(12/25に行うことも可能)。始業式・終業式が減ることでの時数の確保。等です。次年度は2学期制で教育活動を進める予定です。お子さんの様子をご家庭にお伝えする機会(あゆみ)が少なくなりますので、個人面談を1回増やしてお伝えする機会を設けます。よろしくお願ひします。

最近よく頭に浮かぶことは、「コロナを無駄にしない」ということ。様々な犠牲を払いつつあるコロナ禍です。そんな時期に考え、できることを実行に移すことは、今後の教育活動を大きく広げることにもつながるはず。子供たちの充実した学校生活のため、ただでは起きません。

## 道徳授業地区公開講座を終えて

道徳教育推進教師 教諭

11月22日（金）に道徳地区公開講座を実施しました。今年度は感染症対策のため、公開はしませんでした。が、教員間で道徳授業を見合い、研究しました。今回の授業のテーマは「いじめ」です。しかし、一口に、いじめはよくないと押し付けたり、お説教をしたりする時間ではありません。物事には多様な側面があるので、様々な角度から見て、考えていきます。低学年では、人と仲良くすることや人に親切にする気持ちを考えます。中学年になると、良いことと悪いことを判断すること、人それぞれの違いに気付き、違いを大切にすること。高学年になると、友達間だけでなく、学級、学校、日本社会、世界の中でどのように人々が生きていくのかについて考えます。道徳は答えが決まっていないう学習です。人としてどう生きるのかを考えることが必要です。授業をしたその日に大きく成長しないかもしれません。しかし、子供たちの心に考える種をまき、いつか芽吹く日を期待して指導しています。ご家庭でも授業の話をしていただければ幸いです。



### 【授業一覧(価値項目)】

- 1年1、3組 「くりのみ」(B 親切、思いやり)
- 1年2組 「はしのうえのおおかみ」(B 親切、思いやり)
- 2年 「よかったよ」(B 友情、信頼)
- 3年1、3組 「よわむし太郎」(A 善悪の判断、自律、自由と責任)
- 3年2組 「なおとからのしつもん」(C 公正、公平、社会正義)
- 4年 「みんなちがって、みんないい」(A 個性の伸長)
- 5年1、3組 「うばわれた自由」(A 善悪の判断、自律、自由と責任)
- 5年2組 「ブランコ乗りとピエロ」(B 相互理解、寛容)
- 6年1、2組 「わたしのいもうと」(C 生命尊重)(B 公正、公平、社会正義)
- 6年3組 「わたしには夢がある」(B 公正、公平、社会正義)
- ふたば1、2年 「くりのみ」(B 親切、思いやり)
- ふたば3年 「持ってあげる？ 食べてあげる？」(B 親切、思いやり)
- ふたば4年 「みんなちがって、みんないい」(A 個性の尊重)
- ふたば6年 「わたしのいもうと」(C 生命尊重)

## 書き初め展について

国語主任 主幹教諭

今年も書き初めを行いました。1、2年生は硬筆、3～6年生は毛筆です。みんな、ひと筆ひと筆に気持ちを込めて、丁寧に書きました。



書き初めには、日本の伝統的な風習に親しむと共に、心を込めて文字を書こうとする態度を育てるというねらいがあります。最近では、パソコンや携帯電話の普及により、手で文字を書く機会が減っていると言われていています。しかしその一方で、手書きの良さも見直されてきました。ちまたでは「書き方練習帳」が多くの出版社から出されるなど、大人になってから、もう一度文字をきれいに書く練習をする人が増えているそうです。

普段、文字そのものに気持ちを込めるということはあまりないかもしれません。しかし、文字そのものも生きており、思いを込めれば、鏡のようにその思いを映し出してくれるのだと、書き初め展を見て気が付きました。緊張しながら書いた子の文字は、何だかホッとして

いるようです。この日のために一生懸命練習してきた子の書いた文字は、誇らしげに壁に飾られていました。

時代とともに言葉は変化していますが、思いを届けるという役割は変わりません。新型コロナウイルス感染症の影響で直接会うことは難しくても、文字に思いを込めれば、遠く離れた誰かにも気持ちを届けることはできるのです。これからも、一つ一つの言葉を大切にすること子供たちを育てていきたい。そう考えています。



## 今年度の校内研究について

研究主任 主任教諭

校内研究とは、日常の教育活動の中から生まれた課題を、実践を通して解決していく活動です。「ねらい通りに教育活動が実施されたか」「課題に対してどのような成果が得られたか」「子どもがどのように変容したか」などを明らかにし、教育活動を改善していきます。

今年度は、研究主題を「自ら課題を見付け、自ら学び、発信していくことができる児童の育成～生活科・総合的な学習の時間を通して～」として校内研究を進めています。社会は大きな変革期を迎えており、持続可能な社会の創造が課題となっています。このような時代をたくましく生き抜いていくためには、自分なりに考え、様々な知識を活用して解決していくとする力を身に付けることが必要です。そこで、主体的に問題解決をしていく学習活動や、他者と関わりながら探究する学習活動を取り入れることで、課題を自分のこととして捉え、自分の考えをもって探究し、持続可能な社会の実現のために自分ができる具体的な行動につなげられるようにしていきたいと考えました。

本校では、低学年、中学年、高学年の3つの分科会に分かれて研究を進めています。各分科会で、子供たちに身に付けさせたい力や、そのための手立てを話し合い、それを基に授業を実践・検証しています。低学年は生活科で11月に、高学年と中学年はそれぞれ12月と1月に総合的な学習の時間で研究授業を行いました。感染症対策を取りながらの授業には制限もありますが、教職員一丸となって工夫し、より良い授業づくりを目指しています。本校の校内研究に、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。



## 様々な角度から

第4学年 主任教諭

4年生は総合的な学習の時間(鶴っ子)で、前期は「エコ大作戦！」に取り組んできました。環境問題に詳しいゲストティーチャーの方々から「地球温暖化」「ごみ問題」「食品ロス」「生態系」「大気汚染」についてお話を伺いました。現状を知り、本から調べ、解決方法を模索しました。自分にできることは何かを考え、実際に取り組んでみて、分かったことや感想を交流し、他学年にも発信して呼びかけることができました。

後期からは「目指そう 住みよい町」に取り組んでいます。「誰にとっても住みよい町とは…」をテーマに、図書資料から調べたり、ゲストティーチャー(車いすユーザーの方、盲導犬ユーザーの方)からお話を伺ったり、鶴牧地区の写真を見て考えを交流したりしています。子供たちは、これらの活動から自分たちで解決策を導き出そうとしています。ものの見方、感じ方は人それぞれです。友達の考えを聞くことで新たな発見があったり、自分の考えが変わったり、さらに深まったりしていく子供たちを目の当たりにしています。最初是一个の視点からしか、物事を見ることができないこともありましたが、だんだんと多角的・多面的に、時には批判的に物事を見る力がついてきているのを感じています。これらの能力を身に付けることは、情報が氾濫し、振り回されがちな社会において、非常に大切なことだと考えています。総合的な学習の時間を通して、安易に情報を信じてしまうのではなく、それを疑う力、違った見方から捉え、自分の意志をもって見ていく力が育っていくことを願っています。



<b>今年度の重点目標</b>	<b>自分が大切 みんなが大切</b> ・あいさつをしよう ・きまりを守ろう ・協力しよう	
2月の生活指導目標	友達によさを見つけよう	
2月の安全指導目標	自転車の乗り方に気をつけよう	
2月の保健指導目標	手洗い・うがいをしよう	
2月の給食指導目標	食生活を考えよう	

**2・3月の行事予定** 非常事態宣言継続によって、変更する可能性があります。

**2月のしばちゃん**

- 1日(月) 児童朝会
- 2日(火) 4年6校時まで 全校一斉朝読書  
**芝生の日** 避難訓練 スクールカウンセラー勤務日  
父母と教職員の会世話人会 **中止**
- 3日(水) 4校時まで 安全指導日  
モーニング・プラス(1・2年)
- 4日(木) 1・2年4校時まで 3～6年6校時まで  
モーニング・プラス(3・4年)  
児童集会(飼育委員会)  
新1年生保護者会 13:40
- 5日(金) 4校時まで・6年5校時まで  
モーニング・プラス(5年) 展覧会前日準備
- 8日(月) 児童朝会 第20回展覧会児童館賞日
- 9日(火) 4年6校時まで 全校一斉朝読書  
第20回展覧会 クラス遊び  
スクールカウンセラー勤務日
- 10日(水) 第20回展覧会
- 11日(木・祝) 第20回展覧会 建国記念の日  
学校運営連絡協議会 9:30
- 12日(金) 振替休業日** 合唱団練習
- 13日(土)** 合唱団練習
- 15日(月) 児童朝会 展覧会片付 わかば参観始
- 16日(火) 4年6校時まで 全校一斉朝読書  
授業参観始
- 17日(水) モーニング・プラス(1・2年)
- 18日(木) モーニング・プラス(3・4年)  
児童集会(環境委員会)
- 19日(金) 6校時まで モーニング・プラス(5年)  
授業参観終
- 20日(土)** なな山自然観察会 9:10  
合唱団夕暮れコンサート(VITAホール) 15:00
- 22日(月) **芝生の日** 児童朝会 クラブ活動⑦終
- 23日(火) 天皇誕生日** なな山自然観察会予備日
- 24日(水) モーニング・プラス(1・2年)
- 25日(木) モーニング・プラス(3・4年)
- 26日(金) モーニング・プラス(5年)

- 3月1日(月) 児童朝会 身体計測(6年)  
委員会活動⑩終 わかば面談始
- 2日(火) 4～6年6校時まで 全校一斉朝読書  
スクールカウンセラー勤務日  
保護者会(4～6年) 15:00  
父母と教職員の会世話人会 10:00
- 3日(水) 安全指導日 社会科見学(5年)  
モーニング・プラス(1・2年)
- 4日(木) 3年6校時まで モーニング・プラス(3・4年)  
児童集会  
保護者会(1～3年、ふたば) 15:00
- 5日(金) 6校時まで モーニング・プラス(5年)  
6年生を送る会
- 6日(土)** 合唱団練習
- 8日(月) 児童集会
- 9日(火) 4年6校時まで 全校一斉朝読書  
移動教室代替行事(6年) クラス遊び  
スクールカウンセラー勤務日
- 10日(水) モーニング・プラス(1・2年)
- 11日(木) 児童集会(集会委員会) 避難訓練  
モーニング・プラス(3・4年)
- 12日(金) 6校時授業始 モーニング・プラス(5年)終
- 13日(土)** 合唱団練習
- 14日(日)** 合唱団さくらコンサート
- 15日(月) 環境浄化モデル事業完成式典
- 16日(火) **芝生の日** 全校一斉朝読書
- 17日(水) わかば終
- 19日(金) わかば面談終
- 20日(土) 春分の日**  
芝生管理作業(サッカー/5年2組) 9:00  
南鶴牧小グリーネットワーキング委員会④ 10:30
- 24日(水) 修了式 25日(木) 第39回卒業式

通常の授業時間	月	火	水	木	金	予定下校時刻	
1年	5	5	5	5	5	4時間授業給食なし	12:05
2年	5	6	5	6	5	4時間授業給食あり	12:55
3年	6	6	5	7	6	5時間授業	14:00
4・5・6年	7	7	5	7	7	6時間授業	14:45
						7時間授業	15:30

**展覧会と授業参観(予定)について**  
お知らせしていた展覧会(2月9日～11日)、授業(2月15日～19日)の参観は、現在のところ予定通り実施する予定ですが、非常事態宣言の延長に伴い、変更することがありますことをご承知おきください。参観される予定の方は2週間前より、毎日、検温していただき、発熱やかぜ症状がないことをご確認ください。

**保護者会(予定)**  
現在のところ、今年度最後の保護者会を3月2日(4～6年)、4日(1～3年、ふたば)の15時00分から行う予定です。時間を短縮して、学校で行う予定ですが、今後の感染状況によっては、上にある今後の行事も含めて変更することが十分に考えられます。ご承知おきください。